

令和6年度 弘前大学後援会助成事業のご報告

弘前大学後援会では、弘前大学の学生が充実した学生生活を送り、社会に飛び立っていくことの支援を行っています。令和6年度については、皆さまからいただいたご支援により以下の事業を実施いたしました。引き続き、弘前大学の学生を支援し、学生に寄り添った事業を進めてまいりますので、何卒保護者の皆様のお力添えをいただきますようお願いいたします。

令和6年度実施事業について

①教育設備の更新

教育学部・人文社会科学部・医学研究科の3学部の講義室および総合教育棟において、劣化・陳腐化が進んでいる映像・音響関連機器を更新。これにより、学生がより良い環境で質の高い授業を受けられるようになりました。



講義室の映像機器を更新



新しく設置したプロジェクター

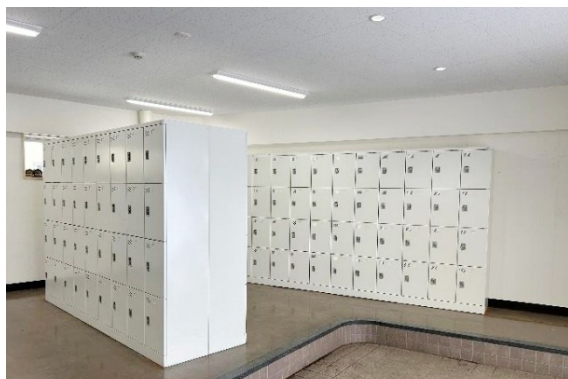


鮮明な病理組織映像を見ることが可能に

事業内訳 | 映像関連機器等講義室整備、映像音響機器新調、実習室環境整備 など

②学生寮（北浜寮・北鷹寮・朋寮）の設備更新

学生寮（北浜寮・北鷹寮・朋寮）において、劣化していたシューズロッカーを更新。これにより、約300名の寮生の生活環境が改善されました。



新調した北鷹寮のシューズロッカー

事業内訳 | 学生寮（北浜寮・北鷹寮・朋寮）のシューズロッカー更新

③講義室の無線LAN設備強化

総合教育棟において、無線LAN設備を強化。これにより、学生はノートパソコンなどをより効率的に活用でき、授業の利便性が向上しました。



移動可能なアクセスポイント

事業内訳 | ネットワーク工事費、アクセスポイント設置 など